



根系の広がり状況・・・土壌の薄い斜面. 根は節理面等に浸入

一般に“樹幹幅≒根根幅”. 樹種により浅根性と深根性があり, “土中で立体的に絡み合うことで表層崩壊を抑止する”といった説明がなされることがあるが, 森林土壌は極めて薄く, 日本の山はほとんど“岩山”のように思われる.



露岩斜面での根系の発達状況



節理面の開口を助長

↓
倒木
↓
落石

“松の根は岩を砕いて
生きていく”

次郎物語 (NHK 番組
主題歌, ペギー葉山,
S39~41年)



造林木 (ヒノキ) の根茎...密に植栽 (5000~10000 本/ha) するため, 側方への伸張が弱い
→倒木しやすい. 当該林地は土壌分が少なく, ひげ根が多い.



竜巻?・・・倒木被害が帯状に連なる
(京都府美山町)



林道法面の倒木
管理しない立木は崩壊等を助長する・・・